

令和2年度 事業報告

施設名 小規模保育園六甲道

事業年度	定員(人)	児童数(年平均)		充足率(%)		延長保育利用人数(延人数)		園庭開放他 (延人数)	
						30分延長	1時間延長	人	人
平成28年度	19人	1号 2, 3号	19人	1号 2, 3号	19人	100%	1号 2, 3号	100%	7人
平成29年度	19人	1号 2, 3号	19人	1号 2, 3号	19人	100%	1号 2, 3号	100%	2人
平成30年度	19人	1号 2, 3号	19人	1号 2, 3号	19人	100%	1号 2, 3号	100%	0人
令和元年度	19人	1号 2, 3号	19人	1号 2, 3号	19人	95%	1号 2, 3号	95%	0人
令和2年度	19人	1号 2, 3号	19人	1号 2, 3号	15人	79%	1号 2, 3号	79%	0人

法人の基本方針	重点目標	計画(P)	実践内容(D)	評価(C)	改善(A)
サービスの質の向上	・保育の質の向上	・成長や発達に合わせて丁寧に関わり、心身や情緒の安定を図る	・一人一人に合わせた丁寧な関わり ・“養護”を大切にした保育の実施 ・個別計画、引継書の作成	・衛生面と子どもの健康を第一に考え、安心・安全な保育の実施に努めた ・子どもと丁寧な関わりが継続できた	・引き続き、感染症対策を第一に考え、衛生面と子どもの健康面に配慮する ・コロナ禍ではあるが、適切な触れ合いを大切にし安心して過ごせるようにする ・衛生状態の良くない玩具を入れ替える
	・安心、安全な保育環境作り	・おうちのように安心でき、くつろいで楽しく過ごせる環境作り ・安全な保育環境作り	・おうちに近い環境と、主体的に遊べる環境作り ・安全な年齢に合った玩具への入れ替え ・ヒヤリハットの活発化と共有	・子どもがあそびを選べることを重視し安全な玩具へ入れ替えたことで、より衛生的に安全に遊べる環境を作れた ・ヒヤリハット件数が増加していない	・ヒヤリハットの報告書を職員間ノートについて、記入しやすい状態にする ・コロナ禍でも、安全に行事が実施出来る方法を検討する
	・保護者との関係作り	・保護者に寄り添い、共に子どもの成長を喜び合う関係作り	・送迎時、笑顔で保護者と丁寧に関わる ・保護者参加行事の実施（年8回） ・アンケートにより保護者ニーズを把握 ・卒園後の移行に向けての支援	・保護者との良好な関係作りを継続できコロナ禍での行事等の縮小にも理解と協力をして頂けた ・アンケートにより、見直しと改善を進めることができた	・アンケートを定期的に実施し、保護者のニーズの把握に努める
人事材・育成実務、業務管理切のな	○人材育成と人材確保	・働きやすい職場作り ・職員の質の向上	・業務内容を見直し、役割を明確化 ・年次有給休暇の取得率100%を目指す ・園内研修の充実を図る（月1回） ・キャリアアップ研修の受講 ・AED講習受講の必須化（常勤職員）	・役割の明確化により各職員が責任を持ち、スムーズに業務が進んだ ・計画的に有給消化し、目標を達成した職員が殆どであった ・幅広く園内研修を実施したが、内容の充実化が課題	・役割分担と共に、業務の効率化を進めより働きやすい環境を作る ・連携園、姉妹園との協力体制を確立し休みやすい環境を作っていく ・職員へのアンケートを実施し、意見を踏まえて園内研修の充実化を図る
地域との共生	○地域における福祉の増進	・子育て支援 ・地域に開かれた施設づくり	・地域開放「小規模保育園へようこそ」の実施（月1回） ・プリコ六甲道の館内散歩や合同避難訓練の実施 ・地域清掃、公園の安全チェックの計画的実施（月1回）	・新型コロナウイルス感染予防により、全ての実施を見合わせた ・新型コロナウイルス感染予防により、全ての実施を見合わせた	・今後の感染状況を鑑みて実施を判断しコロナ禍でも地域の子育て支援として出来ることを検討する ・プリコ六甲道とは非常時の際の協力体制が継続できるように、常にコミュニケーションを図っていく